

# ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

## ニューイヤーコンサート

豪華絢爛！ウィーンの響きで迎える新年！  
ヨハン・シュトラウスゆかりのオーケストラが贈る、  
極上のニューイヤー・コンサート。  
ウィーン・フィル出身、ヨハネス・ヴィルトナーが織りなす  
ワルツとポルカが、客席を熱狂の渦へ



### プログラム

ヨハン・シュトラウスⅡ

「こうもり」序曲／「美しく青きドナウ」／「ウィーン気質」

「エジプト行進曲」／「ハンガリー万歳！」

ヨーゼフ・シュトラウス

「芸術家への挨拶」／「休暇旅行で」ほか

指揮  
ヨハネス・ヴィルトナー

©Lukas Beck

2026年 **1月16日(金)19:00開演**  
**静岡市清水文化会館マリナート**

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円(税込)

※未就学児入場不可 ※やむを得ず、出演者・プログラムが変更になる場合があります。予めご了承ください。

主催：テンポブリモ 共催：静岡市/一般社団法人ウィーン国際音楽文化協会/テレビ静岡 協力：静岡市清水文化会館マリナート

プレイガイド：清水マリナート 窓口・電話 054-353-8885(月曜休館) | チケットぴあ[Pコード309-621] | イープラス  
ローソンチケット[Lコード43684] | テレしずオンラインチケット

お問合せ

テレビ静岡事業部 054-261-7011 (平日9:30~17:30)

一般発売 10月4日(土) 10:00~





# ウィーン・フィル出身、ヨハネス・ヴィルトナーが織りなす ワルツとポルカが、客席を熱狂の渦へ



## これぞ本場の華やぎ！

ヨハン・シュトラウス2世が創設した由緒あるオーケストラが、新年の幕開けを華やかに彩ります。

指揮を務めるのは、かつてウィーン・フィルのヴァイオリニストとして活躍し、

“ウィーンの申し子”と称されるヨハネス・ヴィルトナー。

彼の色褪せることのない独特の節回しで披露されるワルツ、ポルカ、マズルカの響きが、会場を優雅に包み込みます。

ウィーンの伝統が息づく音楽とともに、優雅で華やかな新年のひとときをお届けします。

伝統と品格が織りなす音楽の饗宴とともに、新しい年のスタートを心ゆくまでお楽しみください。

## ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団 – Wiener Johann Strauss Orchester –

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団は、その前身ヨハン・シュトラウス管弦楽団として、1844年に弱冠19歳のワルツ王ヨハン・シュトラウス2世により結成され、世界中で愛されるウィーン音楽を生み出し、ウィンナ・ワルツを演奏する真の楽団としてその伝統を継承しゆるぎない地位を築いている。エドゥアルト1世の孫でワルツ王シュトラウス2世の又甥にあるエドゥアルト2世の時代に、“ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団”と改称し、ウィーン・フィルのニューイヤーコンサートで有名な名物コンサートマスターのウィリー・ボスコフスキーの時代にその名声をさらに高めていった。またゴールドシュミット、ヴェス、エシュヴェジークハルト、ルードゥナーなどの著名な指揮者を招いて、ワルツ王シュトラウス一族が築いたウィンナ・ワルツの伝統を今に受け継ぎ、聴衆を魅了し続けている。



## ヨハネス・ヴィルトナー（指揮） – Johannes Wildner, Conductor –

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。国立コシツェ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ国立歌劇場、ライプツィヒ歌劇場などの首席指揮者を経て、1997～2007年ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレンの総合音楽監督を務め、2010～2014年にはBBCコンサート・オーケストラの首席客演指揮者も務めた。また2014年からはウィーン郊外のガルス城で行われる夏恒例のオペラ・フェスティバル「ガルス野外オペラ」の総監督を務めている。これまでにロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮し、2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演でウィーン楽友協会ホールにて好評を博している。

100枚以上のCDやDVDをリリースする一方、オペラの指揮にも力を注ぎ、アレーナ・ディ・ヴェローナ「カルメン」、新国立劇場「こうもり」など各地で大成功をおさめている。



©Lukas Beck